

IT Design — ITガバナンス設計

LV3の主力サービス。事業の目的地から逆算して、組織に最適なITガバナンスの枠組みを設計し、長期パートナーとして伴走します。詳細は lv3.biz/ja/it-design/ を参照してください。

6つのフェーズ — LV3のIT設計方法論

01 事業目標 2～5年で達成したい状態を文書化（経営課題→IT課題への翻訳）。	02 事業マネジメント 意思決定権限・KPI・予算配分の枠組みを設定。	03 データ戦略 どのデータを、どの粒度・境界で持つかを定義。	04 技術戦略 クラウド・オンプレ・SaaSのミックスと移行順序を決定。	05 実現 設計を実装に渡す（LV3は設計中心。実装はSI/内製チーム）。	06 振り返りと改善 6か月後・12か月後のレビューと、設計の現実適応。
--	---	---	--	---	--

方法論の全体は書籍『ITG』（技術評論社、2026年8月刊行予定）に収録。

エンゲージメント概要（契約形態：プロジェクト）

範囲	単発のIT設計エンゲージメント（ロードマップ作成・新規システム設計・移行計画）
期間	通常数年程度～
体制	シニアITデザイナーと Data / Dev / Design チームから、案件規模に応じて編成
納品物	課題・進捗の共通報告書 + ロードマップ文書（ASIS現状診断 → 移行計画 → TOBE目標アーキテクチャの3部構成）・データモデル（DMBOK準拠のER図・データ仕様書・データ流路図）
含まれないもの	運用代行 / 24×7監視

LV3が向く案件

長期の伴走 数年単位でIT設計に伴走できる外部パートナーを探している。	シニアが最初から最後まで シニアが張り付く体制を求めている。丸投げされたくない。	検証可能な意思決定 公開された方法論で、意思決定の検証可能性を担保したい。
---	--	---

お取引の流れ（全サービス共通）

契約形態・進め方・契約条件の標準形です。個別の契約で定めた内容が優先されます。最新版は lv3.biz/ja/how-we-work/ を参照してください。

3つの契約形態（すべて準委任契約）

	プロジェクト	アドバイザー	リカバリ (CODE RED)
範囲	単発のIT設計（ロードマップ・新規システム設計・移行計画）	進行中のDX / ITプログラムへの月次関与（設計レイヤー）	インシデント後の封じ込め・フォレンジック立ち上げ・復旧計画
期間	通常数年程度～	通常数ヶ月～数年	通常1年程度
固有の納品物	ロードマップ文書・データモデル	月次設計レビュー記録・ベンダー会議同席議事	被害調査報告書・復旧報告書（新アーキテクチャ）
含まれないもの	運用代行 / 24×7監視	開発リソース提供（人月貸し）	攻撃元追跡 / 長期SOC運用

どの契約形態でも、課題報告書・進捗報告書を継続的に提出します（標準セット・案件に応じて変更可能）。

問い合わせからキックオフまで（最短 約2週間）

WEEK 0 お問い合わせ フォーム送信 → スコープ概要のヒアリング。必要に応じて30～60分のオンライン打ち合わせ。	WEEK 1 NDA + スコープ書 NDA締結。スコープ書のドラフトはLV3が起案。	WEEK 2 キックオフ MSA + SOW締結。チームをアサインし、始動。	WEEK 3～N 実行 週次レビュー + 月次の経営層向けブリーフ。	CLOSEOUT 引き継ぎ 最終ドキュメント納品。追加支援は別契約で。
--	---	--	--	---

サイバーインシデント（Code Red）はこのフローを待たず、緊急経路（lv3.biz/help-hacked-system/）で即応します。

契約の標準条件（個別契約が優先）

契約形態	準委任契約（業務遂行に対する報酬。請負＝成果物完成責任の形式ではありません）
契約書式	標準 MSA + SOW。クライアント法務のレビューに対応。発注書ベースも可
秘密保持（NDA）	標準の2者間NDA。初回相談の前に締結可。クライアント側テンプレートも受付
価格・請求	個別見積（Pricing on request）。初月1ヶ月、以降3ヶ月ごとの更新。海外通貨建て可
データ取扱	案件終了後の保管・破棄ルールを契約書に明記
対応形態	リモート支援が基本。リカバリで大規模対応が必要な場合はオンサイトも可